



就活生必見！

次世代を担う頭脳

～半導体産業の最前線～

2025年9月9日(火) 10:00～15:40

名城大学 天白キャンパス&オンライン

応物講演会内S101会場(共通講義棟南)

参加費
無料

プログラム

司会：応用物理学会 副会長（横浜国立大学） 為近 恵美

10:00-11:45 午前の部	開会のご挨拶：応用物理学会 副会長（株式会社 東芝） 江崎 瑞仙	
	【基調講演】半導体産業の利益率はどうして高いのか？自動車産業と比較してみる 株式会社レゾナック 近藤 誠一	
12:15-12:55	SEAJランチョンセミナー ※別途申し込みが必要です	
13:30-15:40 午後の部：技術者講演 就活、仕事のやりがい、 技術者のリアル 会社紹介は話しません！	ソニーセミコンダクタソリューションズ株式会社 半導体を“観る”力 ～次世代イメージセンサの品質&歩留向上を目指して～	川勝 一斗
	株式会社日立ハイテク 世界で活躍！半導体製造装置開発の最前線	森月 政博
	株式会社KOKUSAI ELECTRIC 道なき道を切り拓く、挑戦の中に潜む楽しさ ～最前線の成膜技術開発～	照井 祐輔
	株式会社ニコン 見えない世界に踏み出して —— 露光装置と設計の奥深さに触れて	上林 紗梨
	株式会社堀場製作所 最先端の半導体薄膜分析に求められる人財とは	柏木 伸介
	株式会社SCREENセミコンダクターソリューションズ 海外で働いて面白い！顧客に寄り添うソリューションクリエイターへの道	渡邊 駿介
	キヤノン株式会社 スマホもAIも、この装置から ～半導体製造装置の魅力と展望～	佐々木 健
	東レエンジニアリング株式会社 ディスプレイから半導体へ：塗布技術で切り拓く新たな挑戦	田中 雄也
	アプライド マテリアルズ ジャパン株式会社 専攻を活かす 半導体製造装置業界への挑戦	山口 雄大
	キオクシア株式会社 次世代プロセス開発を画像処理で加速 ～メモリーメーカーにおけるDX推進～	山根 伸次郎
	閉会のご挨拶：一般社団法人 日本半導体製造装置協会 渡部 潔	

主催

応用物理学会
日本半導体製造装置協会（SEAJ）

企画

界面ナノ電子化学研究会
インダストリアルチャプター

問い合わせ先

公益社団法人 応用物理学会事務局
Tel：03-3828-7721 Fax：03-3828-1810
E-mail：meeting@jsap.or.jp

就活生必見!! 次世代を担う頭脳 ～半導体産業の最前線～ 基調講演者情報

基調講演「半導体産業の利益率はどうして高いのか？ 自動車産業と比較してみる」

近藤 誠一 (Seiichi Kondo)

株式会社レゾナック フェロー

工学博士

<プロフィール>

1988年 (株)日立製作所 基礎研究所

1996年 (株)日立製作所 中央研究所

2000年 IMEC vzw (ベルギー)

2002年 (株)半導体先端テクノロジーズ (Selete)

2010年 ルネサスエレクトロニクス(株)

2011年 日立化成(株)

2023年 (株)レゾナック

専門は半導体プロセスと材料

1996年から30年間 CMPの開発や事業に従事

(公社)精密工学会プラナリゼーションCMP委員会の副委員長

国際学会ICPT創設メンバーとして第1回を東京で2004年に開催

国際学会ADMETA2010委員長 (現在は顧問・委員)

(一社)半導体産業人協会委員

国際論文47報、国際学会127報 (内招待33報)、特許120出願

2001年 IEEE IITC The Michel Lerme Best Paper Award

2001年 米国 R&D100 Award

2004年 14th SEMI STS Award

2008年 第71回 半導体・集積回路技術シンポジウム 論文賞など、多数受賞

次世代を担う頭脳 ～講演者情報～

テ	ー	マ	半導体を“観る”力 ～次世代イメージセンサの品質&歩留向上を目指して～
アブストラクト			スマホカメラや自動運転車に搭載され、この世界を鮮明に映し出す「電子の目」＝イメージセンサ。その品質向上と歩留改善には、プロセス開発において欠陥を見つけ出し、その原因究明・改善するための、解析技術の進展が不可欠です。本講演では、次世代イメージセンサ開発の最前線においてどのような解析が求められているか、それに対して講演者自身がどういった技術面・実行面の新規工夫を施したかの実例をお伝えします。
会	社	名	ソニーセミコンダクタソリューションズ株式会社
氏	名		川勝 一斗 (Kazuto Kawakatsu)
出	身	大 学 名	早稲田大学大学院 基幹理工学研究科 電子物理システム学専攻
入	社	年	2021年

テ	ー	マ	世界で活躍！半導体製造装置開発の最前線
アブストラクト			静岡県出身。(株)日立ハイテクソリューションズ入社し製薬業向けシステム等の開発に従事。その後、(株)日立ハイテクノロジーズ(現 日立ハイテク)にて半導体製造装置制御ソフトウェア開発のキャリアをスタートし、2021年から3年間は米国オレゴン州に駐在。本講演では、海外駐在時の自身の業務経験を中心に、大手半導体デバイスメーカーの開発拠点に納入した装置ソフトウェアのフィールド評価・サポート業務、およびお客様とともに新たなソフトウェアを開発する楽しさ・やりがいを紹介する。
会	社	名	株式会社日立ハイテク
氏	名		森月 政博 (Masahiro Morizuki)
出	身	大 学 名	
入	社	年	2010年

テ	ー	マ	道なき道を切り拓く、挑戦の中に潜む楽しさ ～最前線の成膜技術開発～
アブストラクト			私は入社以来、Si系絶縁膜の成膜技術開発に携わってきました。 KOKUSAI ELECTRICは半導体前工程の成膜分野において世界トップクラスの技術力を持ち、最先端の半導体技術に触れる機会が豊富にあります。私自身も技術の最前線に立ち、協業先との密な連携を通じて新規成膜技術の開発に取り組み、それを新たな工程へと展開することで新規技術の創出に努めてきました。本講演では、開発の中で体験した挑戦とそこにある楽しさを中心に、半導体業界で働くことの魅力を皆様にお伝えできればと思います。
会	社	名	株式会社KOKUSAI ELECTRIC
氏		名	照井 祐輔 (Yusuke Terui)
出	身	大 学 名	新潟大学大学院 工学部 材料生産システム専攻
入	社	年	2017年

テ	ー	マ	見えない世界に踏み出して――露光装置と設計の奥深さに触れて
アブストラクト			大学では「運動によってヒトの身体に何が起こるのか？」をテーマに、生体工学を学んでいましたが、現在は、半導体露光装置という“ナノの世界”を扱うシステム設計に携わっています。まったく異なる分野への挑戦でしたが、研修や業務を通して、最先端のものづくりの面白さに出会いました。この発表では、露光装置の概要や業務内容、異分野から飛び込んで感じたこととお話しします。専攻にとらわれず、自分の可能性を広げるヒントになれば嬉しいです。
会	社	名	株式会社ニコン
氏		名	上林 紗梨 (Sari Kambayashi)
出	身	大 学 名	電気通信大学大学院 情報理工学研究科 機械知能システム学専攻
入	社	年	2023年

テ	ー	マ	最先端の半導体薄膜分析に求められる人財とは
			学生時代は、理論シミュレーションによる材料開発に関する研究を行っていました。材料開発には必須となる分析技術に興味を持ち、分析計測メーカに就職。現在、入社21年目です。現職では分光分析装置を軸に、開発/設計、製造/サービス、アプリ、そして営業、マーケティングと様々な職種を、国内・海外で経験してきました。近年は半導体評価用全自動薄膜分析装置の技術営業をしています。畑違いの仕事に取り組んでわかったこと、取り組み方などについて、私の体験談を基にお話しいたします。
会	社	名	株式会社堀場製作所
氏		名	柏木 伸介 (Shinsuke Kashiwagi)
出	身	大 学 名	関西学院大学大学院 理学研究科 物理学専攻
入	社	年	2005年

テ	ー	マ	海外で働くって面白い！顧客に寄り添うソリューションクリエイターへの道
			はじめまして、渡邊駿介です。大阪大学大学院でマテリアル科学を専攻、磁性材料の研究を経て、現在は株式会社SCREENセミコンダクターソリューションズにて、枚葉洗浄装置のプロセス技術者として働いています。これまでに4年半の台湾駐在を経験し、技術者として顧客課題の解決を行う面白さや難しさを感じてきました。講演の中では、私の経験をもとに皆様の「これから」に役立つヒントをお届けできればと思っています。
会	社	名	株式会社SCREEN セミコンダクターソリューションズ
氏		名	渡邊 駿介 (Shunsuke Watanabe)
出	身	大 学 名	大阪大学大学院 工学研究科 マテリアル科学専攻
入	社	年	2018年

次世代を担う頭脳 ～講演者情報～

テ	ー	マ	スマホもAIも、この装置から～半導体製造装置の魅力と展望～
アブストラクト			私は学生の頃、半導体とは全く関係ないソフトロボティクスの研究をしていました。技術力が高いものに携わりたいという漠然とした考えから、キヤノンに入社しました。現在は、半導体露光装置の振動抑制のための設計・検討を行っています。講演では、私の経験してきた取り組みを紹介しながら、半導体業界に携わる魅力やこれからの展望についてお伝えできればと思います。
会	社	名	キヤノン株式会社
氏		名	佐々木 健 (Ken Sasaki)
出	身	大 学 名	早稲田大学大学院 創造理工学研究科 総合機械工学専攻
入	社	年	2021年

テ	ー	マ	ディスプレイから半導体へ：塗布技術で切り拓く新たな挑戦
アブストラクト			大学では半導体材料の光物性を学び、ディスプレイ技術への関心から現在の会社に入社しました。入社後は塗布装置を軸に、ディスプレイ・太陽光パネル・半導体分野の装置設計に携わっています。お客様のニーズに寄り添いながら、材料と装置の両面から最適なソリューションの提供を目指しています。私の体験をもとに、装置メーカーで働くことのやりがいをお伝えできればと思います。
会	社	名	東レエンジニアリング株式会社
氏		名	田中 雄也 (Yuya Tanaka)
出	身	大 学 名	埼玉大学大学院 理工学研究科 物理機能系専攻
入	社	年	2020年

次世代を担う頭脳 ～講演者情報～

テ	ー	マ	専攻を活かす 半導体製造装置業界への挑戦
アブストラクト			私は新卒でCustomer Engineerとして入社し、主に装置の保守やトラブル対応を担当しながら、装置の安定稼働と稼働率向上に取り組んでいます。講演では、私が大学で専攻していた化学がどのように現場で活かしているか、多様な専門性とバックグラウンドを持つ人材がそれぞれの強みをどのように発揮して活躍しているかなど、半導体業界の面白さをご紹介できればと思います。
会	社	名	アプライド マテリアルズ ジャパン株式会社
氏		名	山口 雄大 (Yudai Yamaguchi)
出	身	大 学 名	静岡大学工学部化学バイオ工学科 静岡大学総合科学技術研究科工学専攻
入	社	年	2022年

テ	ー	マ	次世代プロセス開発を画像処理で加速 ～メモリメーカーにおけるDX推進～
アブストラクト			初めまして、キオクシア株式会社の山桙と申します。私は2023年に入社してから現在まで、半導体プロセス開発におけるデジタルトランスフォーメーション(DX)の推進に従事しています。学生時代は情報工学を専攻しており、その経験を活かして、今は高度画像処理を用いた検査・計測の自動化に取り組んでいます。今回の講演では、最先端のメモリ開発現場に、DXの立場から関わってきた経験を通じて感じた魅力についてお話しできればと思います。どうぞよろしくお願いいたします。
会	社	名	キオクシア株式会社
氏		名	山桙 伸次郎 (Shinjiro Yamamasu)
出	身	大 学 名	三重大学大学院 工学研究科 情報工学専攻
入	社	年	2023年

